

事得点、育児得点の分布は、図 1「家事得点、育児得点の累積度数分布」、表 2「現在の子ども数別母の年齢別にみた家事得点、育児得点の分布」を参照)。

独立変数は、(1)社会経済的変数として、妻の学歴、職業上の地位、夫が自営かフルタイム雇用か、世帯収入、(2)環境制約要因として、夫・妻それぞれの親との同別居、(3)妻の社会意識に関するイデオロギー要因として妻の性別役割意識などを用いた(度数分布は、表 3「現在の子ども数別母の年齢別にみた夫への家事行動、育児行動への期待」を参照)。各変数の尺度構成は、以下のとおりである。

#### (1)夫と妻の社会経済的変数

- 1)学歴(妻)－ 1.中学校 2.高校 3.専修学校 4.高専・短大 5.大学・大学院 6.その他
- 2)夫は職種について、妻は就業上の地位について、それぞれダミー変数化した。  
夫の職種－0.フルタイム雇用以外 1.フルタイム雇用  
妻の従業上の地位－ 0.無職 1.有職
- 3)世帯収入－世帯の年間収入について、7段階の尺度から構成した。

#### (2)環境制約要因

- 1)親との同別居は、夫方の親、妻方の親それぞれについて同居の有無をダミー変数化(0=別居 1=同居)した。
- 2)居住地域－0.郡部 1.市部
- 3)居住形態－0.賃貸 1.持ち家

#### (3)妻の社会意識に関する要因(イデオロギー要因)

妻の性別役割に関する意識は、夫の家事・育児行動にも影響を与えているものと思われる。そこで、家庭役割に関する以下の意識変数を投入する。4段階尺度で、1.夫妻とも同じように行うのがよい 2.主に妻が行い、夫は手伝う程度でよい 3.主に夫が行うのがよい 4.夫はしなくてもよい(3,1,2,4と夫がより遂行することを期待する順に並べ替え)。

## 2-2 分析結果と考察

まず、従属変数、および量的な独立変数について、変数間の関連(相関係数)を表 4に示した(表 4「量的変数間の相関係数」)。つぎに、夫の家事行動、育児行動と説明変数との関係について重回帰分析を行った結果が表 5である(表 5「夫の家事行動、育児行動の規定要因」)。

まず、夫の家事行動についてみてみよう。夫の家事行動に、投入した変数の多くは有意な影響を与えている。最初の社会経済的変数では、妻が有職で働いている場合には夫の家事遂行は高まり、また、妻の学歴が高いほど家事参加に協力的である。ここで用いた夫の職種はフルタイム雇用かその他(自営業、農林漁業)かどうかのダミー変数を投入したが、常時雇用者の夫はそれ以外の夫に比べ家事参加度が高い結果となった。経済的要因の残りの変数である世帯収入については、とくに有意な結果を得られなかった。

つぎに、日本的な社会や家族固有の要因として親との同居を変数とした環境制約要因を加えて検討している。他の先行研究(西岡 1997c,1999,2000,Nishioka1998b など)でも明らかになっているが、ここでも夫の親との同居は夫の家事参加を抑制する要因として影響を持つ。また、夫の家事協力は、妻の親との同居でも同様の結果となっている(子どもが 1

人の場合は、夫の親ほどの説明力を持たないが妻の親との同居についても有意な影響力をもち、夫の家事参加にマイナスの効果をもっている)。そもそも、親との同居は社会的な制度の不備の部分の補完する役割を担っているわけであるが、夫の家事参加を抑制する逆機能の効果をもっていることになる。

最後に妻の意識に関する要因では、性別役割観に関する変数を投入している。いままでみてきた変数に比べもっとも説明力をもつ変数になっており、夫の家事参加に対し強い影響力をもっている。日常生活のなかで妻が性別役割意識に肯定的であると夫の家事参加は低くなる結果となったが、これは全国家庭動向調査（国立社会保障・人口問題研究所）の分析結果とも同様である（Nishioka1998b など）。すなわち、妻が、家事に関して「夫妻とも同じように行うのがよい」、と考えている度合いが強いと夫の家事遂行頻度は高まるという結果であり、妻の性別役割分業観がそのまま影響力をもち夫の行動に反映されていることになる。夫婦間のパートナーシップ示す変数はプラスの効果をもち有意な関係にあることを示している。常日頃からの家庭役割に対する夫婦観の持ち様が、夫の家事分担に影響を与えていることになる。夫の家事行動は、家庭役割に対する夫婦間のパートナーシップ意識と別次元の行動ではないことが明らかになった。

つぎに、夫の育児行動についても検討してみよう。家事行動に比べると1%水準で有意な影響力をもつ変数は3つと少なくなる。この3つは、いずれもが家事行動と共通する変数である。妻が有職である場合は夫の育児行動は高まり、夫の親との同居は逆に育児遂行を低める要因となっている。また、夫への育児協力期待は期待が大きいほど、夫は育児への遂行が高まる。家事、育児への夫の協力期待についての度数分布を比較すると、圧倒的に育児への高い協力をのぞむ妻が多い。これは、育児の方でより緊急性が高く代替性が低いことの結果であろう

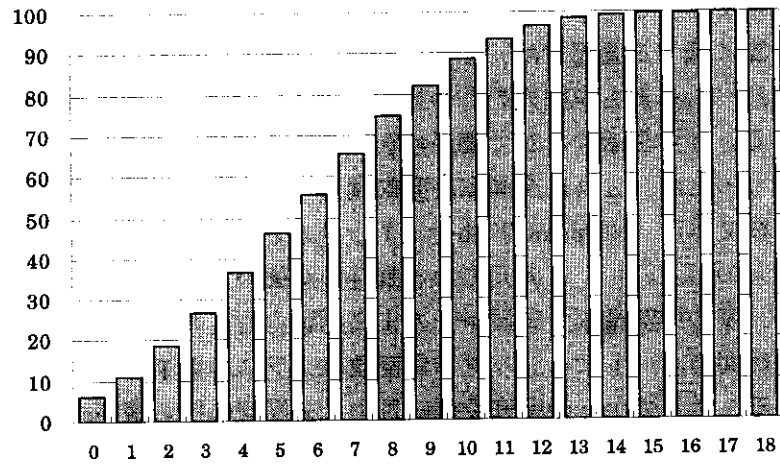
男性の家事や育児協力の少なさが、女子の結婚や出産を躊躇させる要因、あるいは義務感、負担感の一つになっていることに対し、常日頃の性別役割行動など夫婦の家庭役割に対する考え方、とくに妻の意識の持ち様が、夫の家事、育児参加の程度に関係あるという結果は、今後の新しい家族像や男女共同参画型社会に向けた改革の方向性や総合的な対応策についても支持的で示唆的な結果といえる。

表 1 母の年齢別にみた子ども数

母の年齢	合 計	子ども数			
		1人	2人	3人	4人以上
合 計	8,117	3,681	3,063	1,185	188
24歳以下	666	77.9%	20.0%	2.0%	0.2%
25-29歳	3,136	60.1	33.8	5.5	0.6
30-34歳	3,233	32.4	44.7	20.8	2.1
35-39歳	920	21.0	39.7	30.5	8.8
40歳以上	162	23.5	37.0	27.8	11.7

図 1 家事得点、育児得点の累積度数分布

(1)家事得点



(2)育児得点

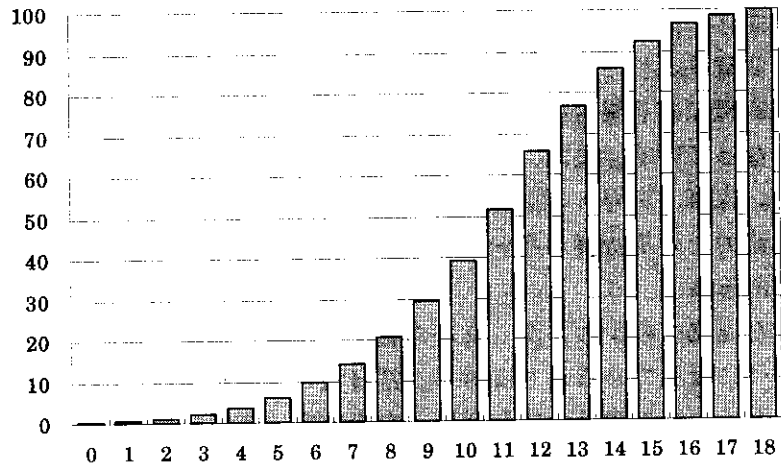


表 2 現在の子ども数別母の年齢別にみた家事得点、育児得点の分布  
(家事得点)

(1)全ケース

母の年齢	合 計	家事得点 (6区分)					
		0-3点	4-6点	7-9点	10-12点	13-15点	16-18点
合 計	7,887	2,103	2,302	2,058	1,168	215	41
24歳以下	639	27.7%	29.4%	25.0%	14.9%	2.7%	0.3%
25-29歳	3,068	27.0	29.6	25.6	14.8	2.4	0.7
30-34歳	3,146	26.3	29.3	27.0	14.4	2.8	0.3
35-39歳	879	25.4	27.9	26.4	16.4	3.3	0.7
40歳以上	155	29.7	25.8	20.6	15.5	5.2	3.2

(2)子ども数1人

母の年齢	合 計	家事得点 (6区分)					
		0-3点	4-6点	7-9点	10-12点	13-15点	16-18点
合 計	3,595	856	1,023	986	606	109	15
24歳以下	502	27.5%	27.9%	26.5%	14.9%	2.8%	0.4%
25-29歳	1,843	25.0	29.8	25.8	16.2	2.6	0.5
30-34歳	1,029	20.9	27.5	29.6	18.4	3.4	0.2
35-39歳	184	20.1	21.2	34.2	19.0	5.4	0.0
40歳以上	37	16.2	29.7	24.3	21.6	5.4	2.7

(3)子ども数2人

母の年齢	合 計	家事得点 (6区分)					
		0-3点	4-6点	7-9点	10-12点	13-15点	16-18点
合 計	2,964	837	874	756	400	79	18
24歳以下	125	28.8%	35.2%	19.2%	14.4%	2.4%	0.0%
25-29歳	1,036	29.6	29.2	25.2	13.1	2.1	0.8
30-34歳	1,400	27.3	30.4	26.4	12.8	2.7	0.4
35-39歳	347	26.2	26.5	25.4	17.0	4.0	0.9
40歳以上	56	37.5	17.9	23.2	14.3	3.6	3.6

(4)子ども数3人

母の年齢	合 計	家事得点 (6区分)					
		0-3点	4-6点	7-9点	10-12点	13-15点	16-18点
合 計	1,152	357	357	266	143	24	5
24歳以下	12	25.0%	33.3%	25.0%	16.7%	0.0%	0.0%
25-29歳	170	34.1	29.4	25.3	9.4	1.8	0.0
30-34歳	654	32.1	30.3	23.4	11.9	2.1	0.2
35-39歳	273	27.1	34.1	21.6	15.4	1.1	0.7
40歳以上	43	27.9	27.9	18.6	11.6	9.3	4.7

(5)子ども数4人以上

母の年齢	合 計	家事得点 (6区分)					
		0-3点	4-6点	7-9点	10-12点	13-15点	16-18点
合 計	176	53	48	50	19	3	3
24歳以下	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
25-29歳	19	21.1	31.6	26.3	10.5	0.0	10.5
30-34歳	63	33.3	22.2	33.3	9.5	1.6	0.0
35-39歳	75	28.0	28.0	29.3	10.7	2.7	1.3
40歳以上	19	36.8	36.8	10.5	15.8	0.0	0.0

## (育児得点)

## (1)全ケース

母の年齢	合計	育児得点 (6区分)					
		0-3点	4-6点	7-9点	10-12点	13-15点	16-18点
合計	7,913	160	613	1,544	2,887	2,092	617
24歳以下	645	2.9%	8.7%	20.5%	33.2%	26.5%	8.2%
25-29歳	3,074	1.7	7.2	18.2	36.9	27.5	8.5
30-34歳	3,150	2.0	8.1	20.2	36.8	26.0	7.0
35-39歳	889	2.2	7.9	20.9	36.8	24.9	7.3
40歳以上	155	3.9	7.7	19.4	34.8	22.6	11.6

## (2)子ども数1人

母の年齢	合計	育児得点 (6区分)					
		0-3点	4-6点	7-9点	10-12点	13-15点	16-18点
合計	3,602	68	272	664	1,336	1,009	253
24歳以下	506	3.0%	8.7%	19.6%	35.8%	25.3%	7.7%
25-29歳	1,846	1.6	7.3	18.0	37.5	28.8	6.8
30-34歳	1,024	2.1	7.9	19.0	37.5	26.9	6.6
35-39歳	188	1.6	5.9	16.5	35.6	33.0	7.4
40歳以上	38	0.0	5.3	15.8	31.6	31.6	15.8

## (3)子ども数2人

母の年齢	合計	育児得点 (6区分)					
		0-3点	4-6点	7-9点	10-12点	13-15点	16-18点
合計	2,985	52	222	575	1,058	796	282
24歳以下	127	3.1%	9.4%	20.5%	25.2%	31.5%	10.2%
25-29歳	1,040	1.6	6.7	18.8	35.4	25.7	11.8
30-34歳	1,408	1.5	7.6	19.7	36.1	27.5	7.6
35-39歳	354	2.3	8.2	19.8	35.9	24.9	9.0
40歳以上	56	3.6	7.1	10.7	41.1	25.0	12.5

## (4)子ども数3人

母の年齢	合計	育児得点 (6区分)					
		0-3点	4-6点	7-9点	10-12点	13-15点	16-18点
合計	1,150	34	104	256	434	253	69
24歳以下	12	0.0%	0.0%	58.3%	8.3%	25.0%	8.3%
25-29歳	169	3.0	8.9	17.2	41.4	23.7	5.9
30-34歳	654	2.9	9.2	22.5	37.3	21.7	6.4
35-39歳	273	2.6	9.9	22.7	39.2	21.6	4.0
40歳以上	42	7.1	4.8	26.2	28.6	21.4	11.9

## (5)子ども数4人以上

母の年齢	合計	育児得点 (6区分)					
		0-3点	4-6点	7-9点	10-12点	13-15点	16-18点
合計	176	6	15	49	59	34	13
24歳以下	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
25-29歳	19	5.3	5.3	21.1	21.1	31.6	15.8
30-34歳	64	3.1	10.9	23.4	34.4	25.0	3.1
35-39歳	74	2.7	4.1	31.1	35.1	16.2	10.8
40歳以上	19	5.3	21.1	36.8	36.8	0.0	0.0

表 3 現在の子ども数別母の年齢別にみた夫への家事行動、育児行動への期待  
(家事行動)

(1)全ケース

母の年齢	合 計	夫への協力期待 (家事)			
		夫婦とも同程度	手伝い程度	主に夫	しなくてよい
合 計	7,991	817	6,341	7	826
24歳以下	650	8.5%	77.8%	0.0%	13.7%
25-29歳	3,095	8.1	80.1	0.2	11.6
30-34歳	3,191	11.1	79.8	0.0	9.1
35-39歳	897	14.4	77.4	0.1	8.1
40歳以上	158	16.5	74.1	0.0	9.5

(2)子ども数1人

母の年齢	合 計	夫への協力期待 (家事)			
		夫婦とも同程度	手伝い程度	主に夫	しなくてよい
合 計	3,627	410	2,835	1	381
24歳以下	509	9.4%	76.8%	0.0%	13.8%
25-29歳	1,861	9.1	79.4	0.1	11.4
30-34歳	1,033	13.6	78.8	0.0	7.6
35-39歳	187	23.0	68.4	0.0	8.6
40歳以上	37	24.3	64.9	0.0	10.8

(3)子ども数2人

母の年齢	合 計	夫への協力期待 (家事)			
		夫婦とも同程度	手伝い程度	主に夫	しなくてよい
合 計	3,013	289	2,424	5	295
24歳以下	129	5.4%	80.6%	0.0%	14.0%
25-29歳	1,042	6.8	81.4	0.4	11.4
30-34歳	1,429	10.6	80.4	0.1	8.9
35-39歳	355	14.4	77.7	0.0	7.9
40歳以上	58	13.8	81.0	0.0	5.2

(4)子ども数3人

母の年齢	合 計	夫への協力期待 (家事)			
		夫婦とも同程度	手伝い程度	主に夫	しなくてよい
合 計	1,170	108	936	0	126
24歳以下	12	0.0%	91.7%	0.0%	8.3%
25-29歳	173	6.9	79.8	0.0	13.3
30-34歳	664	8.9	79.8	0.0	11.3
35-39歳	277	10.5	82.3	0.0	7.2
40歳以上	44	18.2	65.9	0.0	15.9

(5)子ども数4人以上

母の年齢	合 計	夫への協力期待 (家事)			
		夫婦とも同程度	手伝い程度	主に夫	しなくてよい
合 計	181	10	146	1	24
24歳以下	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
25-29歳	19	0.0	78.9	0.0	21.1
30-34歳	65	4.6	80.0	0.0	15.4
35-39歳	78	7.7	79.5	1.3	11.5
40歳以上	19	5.3	89.5	0.0	5.3

## (育児行動)

## (1)全ケース

母の年齢	合計	夫への協力期待 (育児)			
		夫婦とも同程度	手伝い程度	主に夫	しなくてよい
合計	8,000	3,820	4,151	10	19
24歳以下	649	52.4%	47.1%	0.2%	0.3%
25-29歳	3,104	48.7	51.0	0.2	0.1
30-34歳	3,192	47.1	52.5	0.1	0.3
35-39歳	898	44.0	55.8	0.2	0.0
40歳以上	157	44.6	53.5	0.0	1.9

## (2)子ども数1人

母の年齢	合計	夫への協力期待 (育児)			
		夫婦とも同程度	手伝い程度	主に夫	しなくてよい
合計	3,633	1,796	1,827	2	8
24歳以下	509	52.5%	47.2%	0.0%	0.4%
25-29歳	1,865	48.9	50.9	0.1	0.1
30-34歳	1,032	48.0	51.6	0.0	0.4
35-39歳	190	52.6	47.4	0.0	0.0
40歳以上	37	59.5	40.5	0.0	0.0

## (3)子ども数2人

母の年齢	合計	夫への協力期待 (育児)			
		夫婦とも同程度	手伝い程度	主に夫	しなくてよい
合計	3,018	1,446	1,562	3	7
24歳以下	127	53.5%	46.5%	0.0%	0.0%
25-29歳	1,047	48.6	51.0	0.2	0.2
30-34歳	1,431	48.2	51.4	0.1	0.3
35-39歳	355	42.5	57.5	0.0	0.0
40歳以上	58	48.3	51.7	0.0	0.0

## (4)子ども数3人

母の年齢	合計	夫への協力期待 (育児)			
		夫婦とも同程度	手伝い程度	主に夫	しなくてよい
合計	1,168	512	648	4	4
24歳以下	13	38.5%	53.8%	7.7%	0.0%
25-29歳	173	46.8	52.6	0.6	0.0
30-34歳	664	44.1	55.6	0.2	0.2
35-39歳	275	42.5	57.1	0.4	0.0
40歳以上	43	37.2	55.8	0.0	7.0

## (5)子ども数4人以上

母の年齢	合計	夫への協力期待 (育児)			
		夫婦とも同程度	手伝い程度	主に夫	しなくてよい
合計	181	66	114	1	0
24歳以下	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
25-29歳	19	52.6	47.4	0.0	0.0
30-34歳	65	38.5	61.5	0.0	0.0
35-39歳	78	34.6	64.1	1.3	0.0
40歳以上	19	21.1	78.9	0.0	0.0

表 4 量的変数間の相関係数

(1)すべてのケースを対象に分析(n=7593)

	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)
(1) 妻の年齢	1.000							
(2) 夫の年齢	0.685 **	1.000						
(3) 現在の子ども数	0.415 **	0.382 **	1.000					
(4) 妻の最終学歴	0.213 **	0.125 **	-0.039 **	1.000				
(5) 夫婦の年間所得	0.295 **	0.340 **	0.111 **	0.288 **	1.000			
(6) 夫への協力期待スコア (家事)	0.079 **	0.061 **	-0.028 *	0.107 **	0.083 **	1.000		
(7) 夫への協力期待スコア (育児)	-0.036 **	-0.034 **	-0.047 **	0.061 **	0.015 n.s.	0.312 **	1.000	
(8) 家事得点	0.028 *	0.024 *	-0.070 **	0.093 **	0.052 **	0.302 **	0.152 **	1.000
(9) 育児得点	-0.029 *	-0.019 +	-0.047 **	0.038 **	0.007 n.s.	0.119 **	0.163 **	0.482 **

\*\* : p<.01 \* : p<.05 + : p<.10 n.s. : p≥.10  
 ケース数はリストワイズの結果。

(2)子ども数=1人のケースを対象に分析(n=3465)

	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)
(1) 妻の年齢	1.000						
(2) 夫の年齢	0.615 **	1.000					
(3) 妻の最終学歴	0.268 **	0.180 **	1.000				
(4) 夫婦の年間所得	0.299 **	0.370 **	0.298 **	1.000			
(5) 夫への協力期待スコア (家事)	0.108 **	0.085 **	0.129 **	0.077 **	1.000		
(6) 夫への協力期待スコア (育児)	0.011 n.s.	-0.008 n.s.	0.076 **	0.019 n.s.	0.317 **	1.000	
(7) 家事得点	0.079 **	0.078 **	0.105 **	0.064 **	0.309 **	0.159 **	1.000
(8) 育児得点	0.027 n.s.	0.026 n.s.	0.023 n.s.	-0.001 n.s.	0.106 **	0.158 **	0.449 **

\*\* : p<.01 \* : p<.05 + : p<.10 n.s. : p≥.10  
 ケース数はリストワイズの結果。

(3)子ども数=2人のケースを対象に分析(n=2864)

	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)
(1) 妻の年齢	1.000						
(2) 夫の年齢	0.638 **	1.000					
(3) 妻の最終学歴	0.251 **	0.145 **	1.000				
(4) 夫婦の年間所得	0.273 **	0.320 **	0.285 **	1.000			
(5) 夫への協力期待スコア (家事)	0.105 **	0.081 **	0.101 **	0.095 **	1.000		
(6) 夫への協力期待スコア (育児)	-0.037 +	-0.017 n.s.	0.044 *	-0.003 n.s.	0.295 **	1.000	
(7) 家事得点	0.058 **	0.037 *	0.100 **	0.079 **	0.290 **	0.149 **	1.000
(8) 育児得点	-0.034 +	-0.029 n.s.	0.041 *	0.011 n.s.	0.115 **	0.168 **	0.497 **

\*\* : p<.01 \* : p<.05 + : p<.10 n.s. : p≥.10  
 ケース数はリストワイズの結果。

(4)子ども数=3人以上のケースを対象に分析(n=1264)

	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)
(1) 妻の年齢	1.000						
(2) 夫の年齢	0.652 **	1.000					
(3) 妻の最終学歴	0.200 **	0.080 **	1.000				
(4) 夫婦の年間所得	0.207 **	0.202 **	0.308 **	1.000			
(5) 夫への協力期待スコア (家事)	0.052 +	0.036 n.s.	0.054 +	0.094 **	1.000		
(6) 夫への協力期待スコア (育児)	-0.060 *	-0.053 +	0.048 +	0.074 **	0.334 **	1.000	
(7) 家事得点	0.035 n.s.	0.034 n.s.	0.030 n.s.	0.019 n.s.	0.305 **	0.123 **	1.000
(8) 育児得点	-0.069 *	-0.024 n.s.	0.062 *	0.047 +	0.157 **	0.153 **	0.529 **

\*\* : p<.01 \* : p<.05 + : p<.10 n.s. : p≥.10  
 ケース数はリストワイズの結果。



表 5 夫の家事行動、育児行動の規定要因  
(全てのケースを対象に分析)

(1) 家事行動の規定要因 (n=7510)

	モデル1		モデル2		モデル3		モデル4	
	B	beta	B	beta	B	beta	B	beta
妻の年齢	0.046	0.052 **	0.020	0.022 n.s.	0.016	0.018 n.s.	0.007	0.008 n.s.
夫の年齢	0.019	0.026 +	0.019	0.028 +	0.036	0.050 **	0.029	0.041 **
子ども数	-0.464	-0.104 **	-0.408	-0.091 **	-0.307	-0.069 **	-0.233	-0.052 **
妻の就業 (有職=1)	----	----	0.662	0.083 **	0.975	0.123 **	0.446	0.056 **
夫の職種 (雇業者=1)	----	----	0.671	0.075 **	0.577	0.065 **	0.351	0.039 **
妻の学歴	----	----	0.212	0.067 **	0.181	0.058 **	0.118	0.038 **
世帯収入	----	----	0.022	0.010 n.s.	-0.023	-0.010 n.s.	-0.022	-0.010 n.s.
妻の親との同居	----	----	----	----	-1.142	-0.073 **	-1.027	-0.065 **
夫の親との同居	----	----	----	----	-1.368	-0.162 **	-1.231	-0.146 **
居住地域 (市区部=1)	----	----	----	----	0.316	0.035 **	0.246	0.027 *
居住形態 (持ち家=1)	----	----	----	----	-0.267	-0.037 *	-0.236	-0.033 *
夫への協力期待 (家事)	----	----	----	----	----	----	2.004	0.257 **
夫への協力期待 (育児)	----	----	----	----	----	----	0.352	0.050 **
定数項	4.852	**	4.095	**	3.977	**	2.335	**
決定係数	0.009	**	0.026	**	0.065	**	0.136	**
決定係数の変化量	----	----	0.017	**	0.039	**	0.070	**
調整済み決定係数	0.009		0.026		0.064		0.134	

\*\* : p<.01 \* : p<.05 + : p<.10 n.s. : p≥.10

(2) 育児行動の規定要因 (n=7538)

	モデル1		モデル2		モデル3		モデル4	
	B	beta	B	beta	B	beta	B	beta
妻の年齢	-0.013	-0.016 n.s.	-0.025	-0.031 +	-0.027	-0.033 *	-0.026	-0.032 +
夫の年齢	0.005	0.008 n.s.	0.007	0.011 n.s.	0.016	0.024 n.s.	0.014	0.022 n.s.
子ども数	-0.170	-0.041 **	-0.148	-0.036 **	-0.106	-0.025 *	-0.075	-0.018 n.s.
妻の就業 (有職=1)	----	----	0.411	0.056 **	0.539	0.073 **	0.296	0.040 **
夫の職種 (雇業者=1)	----	----	0.339	0.041 **	0.283	0.034 **	0.178	0.022 +
妻の学歴	----	----	0.101	0.035 **	0.089	0.031 *	0.056	0.019 n.s.
世帯収入	----	----	-0.010	-0.005 n.s.	-0.025	-0.012 n.s.	-0.021	-0.010 n.s.
妻の親との同居	----	----	----	----	-0.317	-0.022 +	-0.276	-0.019 n.s.
夫の親との同居	----	----	----	----	-0.749	-0.096 **	-0.679	-0.087 **
居住地域 (市区部=1)	----	----	----	----	-0.081	-0.010 n.s.	-0.110	-0.013 n.s.
居住形態 (持ち家=1)	----	----	----	----	-0.149	-0.022 n.s.	-0.139	-0.021 n.s.
夫への協力期待 (家事)	----	----	----	----	----	----	0.446	0.061 **
夫への協力期待 (育児)	----	----	----	----	----	----	0.835	0.128 **
定数項	11.593	**	11.199	**	11.328	**	9.833	**
決定係数	0.002	**	0.008	**	0.019	**	0.042	**
決定係数の変化量	----	----	0.005	**	0.011	**	0.024	**
調整済み決定係数	0.002		0.007		0.017		0.041	

\*\* : p<.01 \* : p<.05 + : p<.10 n.s. : p≥.10

## (子ども数=1人のケースを対象に分析)

(1)家事行動の規定要因(n=3424)

	モデル1		モデル2		モデル3		モデル4	
	B	beta	B	beta	B	beta	B	beta
妻の年齢	0.049	0.052 *	0.018	0.020 n.s.	0.020	0.021 n.s.	0.009	0.010
夫の年齢	0.036	0.049 *	0.037	0.051 *	0.050	0.068 **	0.041	0.055
妻の就業 (有職=1)	----	----	0.845	0.104 **	1.103	0.136 **	0.534	0.066
夫の職種 (雇用者=1)	----	----	0.529	0.058 **	0.465	0.051 **	0.219	0.024
妻の学歴	----	----	0.239	0.077 **	0.194	0.062 **	0.113	0.037
世帯収入	----	----	-0.008	-0.003 n.s.	-0.053	-0.022 n.s.	-0.028	-0.012
妻の親との同居	----	----	----	----	-0.833	-0.049 **	-0.774	-0.045
夫の親との同居	----	----	----	----	-1.183	-0.131 **	-1.077	-0.119
居住地域 (市区部=1)	----	----	----	----	0.257	0.027 n.s.	0.201	0.021
居住形態 (持ち家=1)	----	----	----	----	-0.280	-0.038 +	-0.235	-0.032
夫への協力期待 (家事)	----	----	----	----	----	----	1.986	0.264
夫への協力期待 (育児)	----	----	----	----	----	----	0.366	0.052
定数項	3.806	**	3.294	**	3.266	**	1.809	
決定係数	0.008	**	0.028	**	0.056	**	0.130	
決定係数の変化量	-----		0.020	**	0.028	**	0.074	
調整済み決定係数	0.008		0.026		0.053		0.127	

\*\* : p&lt;.01 \* : p&lt;.05 + : p&lt;.10 n.s. : p≥.10

(2)育児行動の規定要因(n=3432)

	モデル1		モデル2		モデル3		モデル4	
	B	beta	B	beta	B	beta	B	beta
妻の年齢	0.017	0.020 n.s.	0.010	0.011 n.s.	0.011	0.013 n.s.	0.009	0.011
夫の年齢	0.007	0.011 n.s.	0.014	0.020 n.s.	0.022	0.032 n.s.	0.021	0.031
妻の就業 (有職=1)	----	----	0.469	0.063 **	0.604	0.081 **	0.377	0.051
夫の職種 (雇用者=1)	----	----	0.066	0.008 n.s.	0.016	0.002 n.s.	-0.076	-0.009
妻の学歴	----	----	0.049	0.017 n.s.	0.025	0.009 n.s.	-0.009	-0.003
世帯収入	----	----	-0.062	-0.029 n.s.	-0.081	-0.038 +	-0.069	-0.032
妻の親との同居	----	----	----	----	-0.334	-0.021 n.s.	-0.318	-0.020
夫の親との同居	----	----	----	----	-0.796	-0.097 **	-0.724	-0.088
居住地域 (市区部=1)	----	----	----	----	-0.106	-0.012 n.s.	-0.122	-0.014
居住形態 (持ち家=1)	----	----	----	----	-0.217	-0.032 n.s.	-0.218	-0.033
夫への協力期待 (家事)	----	----	----	----	----	----	0.325	0.047
夫への協力期待 (育児)	----	----	----	----	----	----	0.819	0.128
定数項	10.409	**	10.288	**	10.478	**	9.178	
決定係数	0.001	n.s.	0.005	**	0.018	**	0.040	
決定係数の変化量	-----		0.004	**	0.013	**	0.021	
調整済み決定係数	0.000		0.003		0.015		0.036	

\*\* : p&lt;.01 \* : p&lt;.05 + : p&lt;.10 n.s. : p≥.10

## (子ども数=2人のケースを対象に分析)

(1)家事行動の規定要因(n=2834)

	モデル1		モデル2		モデル3		モデル4	
	B	beta	B	beta	B	beta	B	beta
妻の年齢	0.055	0.057 *	0.022	0.023 n.s.	0.014	0.015 n.s.	0.007	0.007 n.s.
夫の年齢	-0.002	-0.003 n.s.	-0.004	-0.005 n.s.	0.021	0.027 n.s.	0.013	0.017 n.s.
妻の就業 (有職=1)	-----	-----	0.570	0.072 **	0.955	0.120 **	0.443	0.056 **
夫の職種 (雇用者=1)	-----	-----	0.761	0.084 **	0.657	0.073 **	0.424	0.047 *
妻の学歴	-----	-----	0.238	0.075 **	0.229	0.072 **	0.171	0.054 **
世帯収入	-----	-----	0.082	0.034 +	0.035	0.015 n.s.	0.033	0.014 n.s.
妻の親との同居	-----	-----	-----	-----	-1.162	-0.075 **	-0.965	-0.063 **
夫の親との同居	-----	-----	-----	-----	-1.282	-0.155 **	-1.154	-0.140 **
居住地域 (市区部=1)	-----	-----	-----	-----	0.422	0.047 *	0.343	0.038 *
居住形態 (持ち家=1)	-----	-----	-----	-----	-0.438	-0.061 **	-0.366	-0.051 *
夫への協力期待 (家事)	-----	-----	-----	-----	-----	-----	1.882	0.234 **
夫への協力期待 (育児)	-----	-----	-----	-----	-----	-----	0.435	0.062 **
定数項	4.267	**	3.574	**	3.441	**	1.890	**
決定係数	0.003	*	0.024	**	0.069	**	0.130	**
決定係数の変化量	-----	-----	0.021	**	0.045	**	0.062	**
調整済み決定係数	0.002		0.022		0.065		0.127	

\*\*: p&lt;.01 \*: p&lt;.05 +:p&lt;.10 n.s.: p≥.10

(2)育児行動の規定要因(n=2853)

	モデル1		モデル2		モデル3		モデル4	
	B	beta	B	beta	B	beta	B	beta
妻の年齢	-0.023	-0.026 n.s.	-0.040	-0.045 +	-0.044	-0.049 *	-0.038	-0.043 +
夫の年齢	-0.007	-0.010 n.s.	-0.005	-0.007 n.s.	0.006	0.008 n.s.	0.001	0.002 n.s.
妻の就業 (有職=1)	-----	-----	0.496	0.067 **	0.623	0.084 **	0.371	0.050 *
夫の職種 (雇用者=1)	-----	-----	0.355	0.042 *	0.299	0.035 +	0.174	0.021 n.s.
妻の学歴	-----	-----	0.128	0.043 *	0.129	0.044 *	0.094	0.032 n.s.
世帯収入	-----	-----	0.008	0.004 n.s.	0.003	0.001 n.s.	0.012	0.005 n.s.
妻の親との同居	-----	-----	-----	-----	-0.279	-0.019 n.s.	-0.215	-0.015 n.s.
夫の親との同居	-----	-----	-----	-----	-0.539	-0.070 **	-0.469	-0.061 **
居住地域 (市区部=1)	-----	-----	-----	-----	-0.167	-0.020 n.s.	-0.199	-0.024 n.s.
居住形態 (持ち家=1)	-----	-----	-----	-----	-0.278	-0.042 +	-0.244	-0.037 n.s.
夫への協力期待 (家事)	-----	-----	-----	-----	-----	-----	0.443	0.059 **
夫への協力期待 (育児)	-----	-----	-----	-----	-----	-----	0.891	0.135 **
定数項	12.200	**	11.824	**	12.021	**	10.466	**
決定係数	0.001	n.s.	0.009	**	0.018	**	0.043	**
決定係数の変化量	-----	-----	0.008	**	0.009	**	0.025	**
調整済み決定係数	0.000		0.007		0.014		0.039	

\*\*: p&lt;.01 \*: p&lt;.05 +:p&lt;.10 n.s.: p≥.10

## (子ども数≥3人のケースを対象に分析)

## (1)家事行動の規定要因(n=1252)

	モデル1		モデル2		モデル3		モデル4	
	B	beta	B	beta	B	beta	B	beta
妻の年齢	0.025	0.025 n.s.	0.025	0.025 n.s.	0.015	0.016 n.s.	0.006	0.006 n.s.
夫の年齢	0.011	0.014 n.s.	0.013	0.017 n.s.	0.025	0.033 n.s.	0.027	0.034 n.s.
妻の就業 (有職=1)	----	----	0.433	0.058 *	0.696	0.093 **	0.218	0.029 n.s.
夫の職種 (雇用者=1)	----	----	0.794	0.097 **	0.641	0.078 **	0.473	0.058 *
妻の学歴	----	----	0.051	0.016 n.s.	0.035	0.011 n.s.	0.011	0.004 n.s.
世帯収入	----	----	-0.023	-0.011 n.s.	-0.076	-0.036 n.s.	-0.111	-0.052 +
妻の親との同居	----	----	----	----	-1.657	-0.123 **	-1.629	-0.121 **
夫の親との同居	----	----	----	----	-1.841	-0.240 **	-1.628	-0.212 **
居住地域 (市区部=1)	----	----	----	----	0.267	0.033 n.s.	0.170	0.021 n.s.
居住形態 (持ち家=1)	----	----	----	----	0.107	0.015 n.s.	0.019	0.003 n.s.
夫への協力期待 (家事)	----	----	----	----	----	----	2.293	0.287 **
夫への協力期待 (育児)	----	----	----	----	----	----	0.144	0.020 n.s.
定数項	4.396	**	3.487	**	4.077	**	2.424	*
決定係数	0.001	n.s.	0.012	*	0.071	**	0.152	**
決定係数の変化量	-----	-----	0.011	*	0.059	**	0.081	**
調整済み決定係数	0.000	-----	0.007	-----	0.064	-----	0.144	-----

\*\* : p&lt;.01 \* : p&lt;.05 + : p&lt;.10 n.s. : p≥.10

## (2)育児行動の規定要因(n=1253)

	モデル1		モデル2		モデル3		モデル4	
	B	beta	B	beta	B	beta	B	beta
妻の年齢	-0.084	-0.090 *	-0.098	-0.104 **	-0.100	-0.106 **	-0.099	-0.105 **
夫の年齢	0.026	0.035 n.s.	0.028	0.037 n.s.	0.030	0.040 n.s.	0.033	0.044 n.s.
妻の就業 (有職=1)	----	----	0.247	0.035 n.s.	0.349	0.049 +	0.085	0.012 n.s.
夫の職種 (雇用者=1)	----	----	0.841	0.107 **	0.759	0.097 **	0.669	0.085 **
妻の学歴	----	----	0.179	0.059 *	0.170	0.056 +	0.154	0.051 +
世帯収入	----	----	0.046	0.022 n.s.	0.015	0.007 n.s.	-0.010	-0.005 n.s.
妻の親との同居	----	----	----	----	-0.434	-0.033 n.s.	-0.406	-0.031 n.s.
夫の親との同居	----	----	----	----	-1.029	-0.141 **	-0.942	-0.129 **
居住地域 (市区部=1)	----	----	----	----	0.073	0.009 n.s.	0.015	0.002 n.s.
居住形態 (持ち家=1)	----	----	----	----	0.204	0.029 n.s.	0.172	0.024 n.s.
夫への協力期待 (家事)	----	----	----	----	----	----	0.814	0.106 **
夫への協力期待 (育児)	----	----	----	----	----	----	0.680	0.101 **
定数項	12.428	-----	11.421	**	11.726	**	10.165	**
決定係数	0.005	*	0.023	**	0.039	**	0.065	**
決定係数の変化量	-----	-----	0.018	**	0.016	**	0.027	**
調整済み決定係数	0.004	-----	0.018	-----	0.031	-----	0.056	-----

\*\* : p&lt;.01 \* : p&lt;.05 + : p&lt;.10 n.s. : p≥.10

### 3 夫の家事、育児行動と追加出生に関する意識

男女共同参画型社会のモデルでもある西欧諸国をみると男性の家事、育児行動と出生行動には関係がありそうである。日本の場合、夫の家庭役割の欠如が女子の結婚や出産を躊躇させる要因、あるいは義務感、負担感の一つになっているとされるが、夫の家事、育児行動の程度と追加出生意識との関係はどうなっているかを検討したいと思う。ここでは、追加出生との関連を検討する前に、まず、結婚時と調査時点での希望子ども数の変化について検討し、そのあとで現在子ども数と希望出生数の差に関する分析を試みたい。

#### 3-1 方法とデータ

データは、夫の家事、育児行動を検証するために利用した調査と同じである（厚生省統計情報部「1歳児をもつ母親の子育て環境（人口動態社会経済面調査,1994年2月）」）。

結婚時と調査時点では希望子ども数がどう変化したのか（減少したのか、増加したのか、あるいは同じなのか、希望子ども数の変化要因を多変量解析のうちロジット回帰分析を用いて検討する。説明変数は、家事、育児行動を規定する要因分析に用いた変数に、夫の家事、育児行動の効果をみるために家事得点、育児得点を加えた変数群である。この分析に続いて、現在の子ども数別に予定子ども数との差を、現在と同じ、あるいは増加か否かの二値変数のロジット分析をする。とくに、夫の家事や育児への役割遂行が進行中で、家庭役割への夫の参加程度が予定出生数にどう効果をもつかを検討する。希望子ども数の変化要因分析で用いた変数と同じ変数群を使用する。

#### 3-2 分析結果と考察

最初に、結婚時と調査時点での希望子ども数の変化を現在の子ども数別にみた度数分布を表6に示した(表6「現在の子ども数別母の年齢別にみた結婚時と現在の希望子ども数の変化」を参照)。ロジット分析の結果は、表7「結婚時と現在の希望子ども数に関するロジスティック回帰分析」に示した。

ここでは、現在の方（調査時点）が結婚時よりも希望子ども数が少なくなっているケースの結果を中心に検討する。妻の就業の有無についてみると、専業主婦に対して有職の妻ではプラスに有意に差がみられる。また、世帯の収入については300万未満の低所得層に比べそれ以上の所得層とはマイナスに有意な差がある。家事参加については有意な結果がでなかったが、育児参加については、育児遂行をしない第1四分位層の夫に比べると、10%水準ではあるが第3,4四分位の夫とではマイナスに有意差がみられる（結婚時の方が現在より多いことに対しマイナスの効果）。年齢では24歳以下の妻に比べると30歳代の妻ではマイナスに有意な結果となっている。結婚時より調査時点で希望子ども数が上回っているケースでは、結婚時=現在、結婚時<現在と比較すると有意な変数が少ない。そのなかで世帯収入では、300万未満層に比し、1000万以上層でプラスに有意な差がみられる。

結婚時と調査時点での子ども数変化のロジット分析に関しては、夫の育児参加が、結婚時よりも現在の希望子ども数が多いケースでは有意な結果には結びついていないが、10%水準とはいえ、結婚時=現在の子ども数の維持には影響を持つことが示されている。

つぎに、現在の子どもの数と予定出生数との関係を検討する。まず、現在の子どもの数と予

定子ども数の差を現在の子ども数別にみた度数分布が表 8 である（表 8「現在の子ども数別母の年齢別にみた現在の子ども数と予定子ども数の差」を参照）。ロジット分析の結果表は表 9 に示した（表 9「現在の子ども数と希望子ども数の差に関するロジット分析」）。

全ケースを対象にしたケースからみてみよう。ここでは、従属変数は「現在の子ども数よりも希望子ども数の方が多い」を=1、「現在の子ども数と希望子ども数が同じ」=0 とするロジット分析を行っている。

世帯収入 300 万未満所得層に対して、それ以上の所得層では希望子ども数の方が上回ることに對してプラスの有意差がみられる。ただ、1000 万円以上の場合には有意な結果が出ていない。これは、この所得層がすでにある程度の年齢に達して、これ以上子どもを産む予定がないという層であるためと思われる。親との同居（夫方の親）については、別居に對して有意に高いプラスの結果がでていいる。やはり、親との同居は子育てサポート資源という意味からも核家族夫婦にくらべると有意な結果がでていいる。さらに、夫の家事育児参加については、家事の方はやや不安定な結果がでていいるが、育児参加の方は 5%水準ながら、最上位層の夫の育児遂行は、最下位の育児遂行層に比べるとプラスの効果が出ていいる。また、市区部では町村部に比べるとマイナスに有意な結果が出ていいる。妻の年齢や子ども数別には、出産がほぼ終了する年齢 35 歳以上（対 24 歳以下）、子ども 2 人以上（対子ども 1 人）では有意にマイナスの結果となつていいる。当然かもしれないが年齢の上昇はマイナスの影響を示していいる。

親との同居は 5%水準ながら正の効果を持ち、最初から出産、子育ての支援者として親があてにされていいるといつてもよい。夫の育児参加については遂行程度によっては正の効果を示していいる。現在進行中の夫の育児協力程度が高いと、予定出生数に有意なプラスの影響をもたらしていいる。

つぎに、子ども数別に検討を試みた。ここでは、希望子ども数が 3 子以上になる現在子ども 2 人のケースについて説明しておきたい。ほとんどの変数で有意な結果はでていいないが、そのなかで夫の親との同居が別居に對して有意、オッズ比 1.6 倍程度となつていいる。年齢、結婚持続期間などの変数は年齢の上昇、結婚期間の長期化は負の効果をもつていいる。夫の家庭役割についてみると家事参加については有意な変数がない。育児参加については、10%水準ながら最上位の育児遂行層ではプラスの効果が見いだされる。

妻の就業、非就業別に同様の分析を行つていいる。両ケースとも、全体を対象にした分析についてのみふれ、子ども数別にはふれない。

就業、非就業に分析対象を分けると多少不安定な変数がでてくる。そのなかで、やはり親との同居は、就業、非就業にかかわらずプラスの効果をもつていいる。しかし、別居に對するオッズ比をみると就業者の方が高く、親を子育て資源として非就業者よりもあてにしていることがわかる。夫の家庭役割、とくに育児参加については、就業の場合よりも非就業の専業主婦の場合により有意な差がでていいる。すなわち、育児参加の低い層に比べると、育児に積極的な層ではプラスに有意な結果がでていいる。詳細な分析が必要ではあるが、共働きである妻就業家庭では、夫は必然的に何らかの育児参加を要求されており、個々人の遂行程度に差が出にくいのに對し、妻非就業の専業主婦家庭では夫の育児遂行の差が表出しやすく、夫の協力度が結果に直結したのではないかと思われる。

表 6 現在の子ども数別母の年齢別にみた結婚時と現在の希望子ども数の変化

(1)全ケース

母の年齢	合 計	結婚時と現在の希望子供数		
		結婚時>現在	結婚時=現在	結婚時<現在
合 計	8,049	1,771	4,760	1,518
24歳以下	663	23.4%	64.4%	12.2%
25-29歳	3,113	23.0	63.1	13.9
30-34歳	3,207	21.3	57.5	21.2
35-39歳	909	19.8	49.2	31.0
40歳以上	157	22.9	49.7	27.4

(2)子ども数1人

母の年齢	合 計	結婚時と現在の希望子ども数		
		結婚時>現在	結婚時=現在	結婚時<現在
合 計	3,656	1,010	2,272	374
24歳以下	517	25.7%	64.6%	9.7%
25-29歳	1,874	25.6	65.3	9.2
30-34歳	1,039	30.6	57.9	11.5
35-39歳	188	33.5	51.6	14.9
40歳以上	38	44.7	42.1	13.2

(3)子ども数2人

母の年齢	合 計	結婚時と現在の希望子ども数		
		結婚時>現在	結婚時=現在	結婚時<現在
合 計	3,037	704	1,858	475
24歳以下	132	15.9%	65.2%	18.9%
25-29歳	1,050	22.0	62.3	15.7
30-34歳	1,436	23.7	60.3	16.0
35-39歳	362	27.3	60.2	12.4
40歳以上	57	22.8	59.6	17.5

(4)子ども数3人

母の年齢	合 計	結婚時と現在の希望子ども数		
		結婚時>現在	結婚時=現在	結婚時<現在
合 計	1,175	53	601	521
24歳以下	13	7.7%	46.2%	46.2%
25-29歳	171	3.5	49.7	46.8
30-34歳	665	3.8	54.7	41.5
35-39歳	281	6.0	44.1	49.8
40歳以上	45	8.9	48.9	42.2

(5)子ども数4人以上

母の年齢	合 計	結婚時と現在の希望子ども数		
		結婚時>現在	結婚時=現在	結婚時<現在
合 計	181	4	29	148
24歳以下	1	0.0%	100.0%	0.0%
25-29歳	18	0.0	11.1	88.9
30-34歳	67	1.5	17.9	80.6
35-39歳	78	1.3	10.3	88.5
40歳以上	17	11.8	35.3	52.9

表 7 結婚時と現在の希望子ども数に関するロジスティック回帰分析

	①結婚時=現在		②結婚時>現在		③結婚時<現在	
	b	exp(b)	b	exp(b)	b	exp(b)
妻の最終学歴						
中学校						
高校	0.014 n.s.	1.014	0.307 +	1.359	-0.337 +	0.714
専修学校	-0.087 n.s.	0.917	0.365 +	1.440	-0.233 n.s.	0.792
短大・高専	0.087 n.s.	1.091	0.287 n.s.	1.332	-0.442 *	0.643
大学・大学院	-0.049 n.s.	0.953	0.294 n.s.	1.341	-0.217 n.s.	0.805
妻の就業の有無						
無職						
有職	-0.027 n.s.	0.974	0.153 *	1.165	-0.139 +	0.870
夫の職種						
その他						
フルタイム雇用者	-0.020 n.s.	0.981	0.005 n.s.	1.005	0.019 n.s.	1.019
夫婦の年間所得						
300万円未満						
300-400万円未満	0.280 **	1.323	-0.374 **	0.688	0.005 n.s.	1.005
400-500万円未満	0.281 **	1.324	-0.405 **	0.667	0.039 n.s.	1.040
500-600万円未満	0.312 **	1.366	-0.456 **	0.634	0.046 n.s.	1.047
600-800万円未満	0.195 *	1.216	-0.363 **	0.695	0.132 n.s.	1.141
800-1000万円未満	0.177 n.s.	1.194	-0.363 *	0.696	0.167 n.s.	1.182
1000万円以上	0.021 n.s.	1.021	-0.384 *	0.681	0.389 *	1.475
親との同居 (妻方の親)						
別居						
同居	0.042 n.s.	1.043	-0.157 n.s.	0.855	0.090 n.s.	1.094
親との同居 (夫方の親)						
別居						
同居	0.014 n.s.	1.014	0.035 n.s.	1.036	-0.062 n.s.	0.940
夫の家事参加						
第1四分位						
第2四分位	0.001 n.s.	1.001	0.006 n.s.	1.006	-0.004 n.s.	0.996
第3四分位	0.037 n.s.	1.037	-0.044 n.s.	0.957	-0.012 n.s.	0.989
第4四分位	-0.022 n.s.	0.978	0.046 n.s.	1.047	-0.014 n.s.	0.987
夫の育児参加						
第1四分位						
第2四分位	0.023 n.s.	1.023	-0.068 n.s.	0.934	0.038 n.s.	1.039
第3四分位	0.102 n.s.	1.107	-0.175 +	0.839	0.028 n.s.	1.028
第4四分位	0.112 +	1.119	-0.144 +	0.866	-0.029 n.s.	0.972
居住地区						
町村部						
市区部	0.006 n.s.	1.006	-0.086 n.s.	0.918	0.095 n.s.	1.100
妻の年齢						
24歳以下						
25-29歳	-0.052 n.s.	0.949	0.039 n.s.	1.040	0.024 n.s.	1.024
30-34歳	-0.222 *	0.801	0.200 +	1.221	0.109 n.s.	1.115
35-39歳	-0.375 **	0.687	0.336 *	1.399	0.223 n.s.	1.249
40歳以上	-0.205 n.s.	0.815	0.348 n.s.	1.416	-0.037 n.s.	0.964
結婚持続期間						
結婚持続期間 (年)	-0.023 +	0.978	0.053 **	1.055	-0.019 n.s.	0.982
現在の子ども数						
1人						
2人	0.059 n.s.	1.061	-0.382 **	0.682	0.455 **	1.577
3人	-0.209 **	0.812	-2.503 **	0.082	1.955 **	7.063
4人以上	-1.841 *	0.159	-3.293 **	0.037	3.732 **	41.779
(定数項)	0.401 *		-1.074 **		-1.948 **	
-2 Log Likelihood	9854.722		7400.446		6298.078	
Model Chi-square	239.688**		444.973**		896.291**	
n	7480		7480		7480	

\*\* : p<0.01 \* : p<0.05 + : p<0.10



表 8 現在の子ども数別母の年齢別にみた現在の子ども数と予定子ども数の差

(1)全ケース

母の年齢	合 計	現在の子ども数と希望子ども数	
		現在=希望	現在<希望
合 計	8,067	3,879	4,188
24歳以下	664	23.0%	77.0%
25-29歳	3,118	32.0	68.0
30-34歳	3,217	58.3	41.7
35-39歳	910	79.0	21.0
40歳以上	158	85.4	14.6

(2)子ども数1人

母の年齢	合 計	現在の子ども数と希望子ども数	
		現在=希望	現在<希望
合 計	3,661	485	3,176
24歳以下	100	13.2	86.8
25-29歳	518	14.3%	85.7%
30-34歳	1,875	9.1	90.9
35-39歳	1,042	15.1	84.9
40歳以上	188	31.4	68.6
	38	65.8	34.2

(3)子ども数2人

母の年齢	合 計	現在の子ども数と希望子ども数	
		現在=希望	現在<希望
合 計	3,045	2,111	934
24歳以下	100	69.3	30.7
25-29歳	132	51.5%	48.5%
30-34歳	1,053	62.5	37.5
35-39歳	1,439	70.7	29.3
40歳以上	363	86.5	13.5
	58	91.4	8.6

(4)子ども数3人

母の年齢	合 計	現在の子ども数と希望子ども数	
		現在=希望	現在<希望
合 計	1,180	1,109	71
24歳以下	100	94.0	6.0
25-29歳	13	84.6%	15.4%
30-34歳	172	89.0	11.0
35-39歳	669	94.9	5.1
40歳以上	281	96.1	3.9
	45	88.9	11.1

(5)子ども数4人以上

母の年齢	合 計	現在の子ども数と希望子ども数	
		現在=希望	現在<希望
合 計	181	174	7
24歳以下	100	96.1	3.9
25-29歳	1	0.0%	100.0%
30-34歳	18	94.4	5.6
35-39歳	67	95.5	4.5
40歳以上	78	97.4	2.6
	17	100.0	0.0

表 9 現在の子ども数と希望子ども数の差に関するロジット分析  
(全てのケースを対象に分析)

	全体		子ども数=1人		子ども数=2人		子ども数=3人以上		
	b	exp(b)	b	exp(b)	b	exp(b)	b	exp(b)	
妻の最終学歴									
中学校									
高校	-0.051	n.s.	0.950	0.131	n.s.	1.140	-0.068	n.s.	0.934
専修学校	0.134	n.s.	1.143	0.149	n.s.	1.161	0.192	n.s.	1.212
短大・高専	0.088	n.s.	1.092	0.305	n.s.	1.356	0.003	n.s.	1.003
大学・大学院	0.223	n.s.	1.250	0.045	n.s.	1.046	0.270	n.s.	1.309
妻の就業の有無									
無職									
有職	0.128	+	1.137	0.337	*	1.401	0.019	n.s.	1.019
夫の職種									
その他									
フルタイム雇用者	-0.197	*	0.821	-0.211	n.s.	0.810	-0.171	n.s.	0.843
夫婦の年間所得									
300万円未満									
300-400万円未満	0.346	**	1.414	0.567	**	1.763	0.015	n.s.	1.015
400-500万円未満	0.388	**	1.475	0.676	**	1.966	0.052	n.s.	1.054
500-600万円未満	0.433	**	1.541	0.808	**	2.242	0.035	n.s.	1.036
600-800万円未満	0.347	*	1.415	0.660	**	1.934	-0.021	n.s.	0.980
800-1000万円未満	0.461	*	1.585	0.983	**	2.673	-0.005	n.s.	0.995
1000万円以上	0.288	n.s.	1.334	0.142	n.s.	1.152	0.228	n.s.	1.256
親との同居 (妻方の親)									
別居									
同居	-0.132	n.s.	0.876	-0.347	n.s.	0.707	0.049	n.s.	1.051
親との同居 (夫方の親)									
別居									
同居	0.357	**	1.428	0.219	n.s.	1.244	0.503	**	1.654
夫の家事参加									
第1四分位									
第2四分位	0.018	n.s.	1.018	-0.111	n.s.	0.895	0.023	n.s.	1.023
第3四分位	-0.160	+	0.853	-0.209	n.s.	0.811	-0.085	n.s.	0.918
第4四分位	-0.109	n.s.	0.897	-0.136	n.s.	0.873	-0.104	n.s.	0.902
夫の育児参加									
第1四分位									
第2四分位	0.020	n.s.	1.020	0.159	n.s.	1.173	-0.025	n.s.	0.976
第3四分位	0.145	n.s.	1.156	0.389	*	1.476	0.112	n.s.	1.118
第4四分位	0.211	*	1.235	0.226	n.s.	1.253	0.210	+	1.234
居住地区									
町村部									
市区部	-0.214	*	0.807	-0.366	*	0.694	-0.224	*	0.800
妻の年齢									
24歳以下									
25-29歳	0.163	n.s.	1.177	0.487	*	1.628	-0.330	n.s.	0.719
30-34歳	-0.189	n.s.	0.827	-0.075	n.s.	0.928	-0.528	*	0.590
35-39歳	-0.951	**	0.386	-0.912	**	0.402	-1.373	**	0.253
40歳以上	-1.785	**	0.168	-2.360	**	0.094	-1.715	**	0.180
結婚持続期間									
結婚持続期間 (年)	-0.175	**	0.839	-0.144	**	0.866	-0.168	**	0.846
現在の子ども数									
1人									
2人	-2.419	**	0.089						
3人	-3.888	**	0.020						
4人以上	-3.754	**	0.023						
(定数項)	2.362	**		1.859	**		0.587	+	
-2 Log Likelihood	6232.522			2402.877			3262.266		462.164
Model Chi-square	4139.82**			206.846**			214.791**		77.031**
n	7493			3681			2827		1247

\*\* : p<0.01 \* : p<0.05 + : p<0.10

従属変数 : 「現在の子ども数と希望子ども数がおなじ」 = 0 「現在の子ども数よりも希望子ども数のほうが多い」 = 1  
(「現在の子ども数よりも希望子ども数のほうが少ない」に該当するケースがなかったため)

## (就業のケースを対象に分析)

	全体		子ども数=1人		子ども数=2人		子ども数=3人以上					
	b	exp(b)	b	exp(b)	b	exp(b)	b	exp(b)				
妻の最終学歴												
中学校												
高校	0.151	n.s.	1.163	-0.600	n.s.	0.549	1.499	*	4.476	-0.277	n.s.	0.758
専修学校	0.482	n.s.	1.619	-0.344	n.s.	0.709	1.812	*	6.124	0.494	n.s.	1.639
短大・高専	0.207	n.s.	1.230	-0.765	n.s.	0.465	1.631	*	5.111	0.359	n.s.	1.432
大学・大学院	0.599	n.s.	1.820	-0.639	n.s.	0.528	2.106	**	8.219	0.614	n.s.	1.848
夫の職種												
その他												
フルタイム雇用者	-0.110	n.s.	0.895	0.154	n.s.	1.166	-0.272	n.s.	0.762	0.360	n.s.	1.434
夫婦の年間所得												
300万円未満												
300-400万円未満	0.442	+	1.555	0.861	*	2.366	0.165	n.s.	1.179	-0.205	n.s.	0.814
400-500万円未満	0.149	n.s.	1.160	0.427	n.s.	1.533	0.046	n.s.	1.047	-0.700	n.s.	0.497
500-600万円未満	0.477	+	1.610	0.987	*	2.683	0.293	n.s.	1.341	-0.466	n.s.	0.628
600-800万円未満	0.240	n.s.	1.271	0.791	+	2.205	0.030	n.s.	1.031	-1.595	n.s.	0.203
800-1000万円未満	0.578	+	1.783	1.345	*	3.838	0.410	n.s.	1.506	-1.019	n.s.	0.361
1000万円以上	0.231	n.s.	1.260	0.233	n.s.	1.262	0.194	n.s.	1.214	0.826	n.s.	2.284
親との同居 (妻方の親)												
別居												
同居	0.029	n.s.	1.029	0.424	n.s.	1.529	-0.023	n.s.	0.977	-0.212	n.s.	0.809
親との同居 (夫方の親)												
別居												
同居	0.529	**	1.697	0.241	n.s.	1.273	0.772	**	2.163	0.183	n.s.	1.200
夫の家事参加												
第1四分位												
第2四分位	-0.011	n.s.	0.989	-0.221	n.s.	0.802	-0.037	n.s.	0.964	0.769	n.s.	2.157
第3四分位	-0.046	n.s.	0.955	-0.329	n.s.	0.719	0.170	n.s.	1.186	-0.387	n.s.	0.679
第4四分位	-0.265	n.s.	0.767	-0.243	n.s.	0.784	-0.283	n.s.	0.753	-0.107	n.s.	0.899
夫の育児参加												
第1四分位												
第2四分位	-0.340	+	0.712	-0.180	n.s.	0.835	-0.198	n.s.	0.820	-1.745	*	0.175
第3四分位	-0.057	n.s.	0.945	0.845	+	2.329	-0.208	n.s.	0.812	-1.240	n.s.	0.289
第4四分位	0.023	n.s.	1.024	0.294	n.s.	1.342	-0.011	n.s.	0.989	-0.281	n.s.	0.755
居住地区												
町村部												
市区部	-0.050	n.s.	0.951	-0.365	n.s.	0.694	-0.034	n.s.	0.966	0.756	n.s.	2.130
妻の年齢												
24歳以下												
25-29歳	0.109	n.s.	1.115	0.760	+	2.138	-1.440	*	0.237	7.230	n.s.	1380.634
30-34歳	-0.058	n.s.	0.944	0.443	n.s.	1.557	-1.594	*	0.203	7.344	n.s.	1546.243
35-39歳	-0.954	*	0.385	-0.623	n.s.	0.536	-2.460	**	0.085	6.544	n.s.	695.061
40歳以上	-1.805	**	0.165	-2.366	**	0.094	-2.250	*	0.105	8.198	n.s.	3635.285
結婚持続期間												
結婚持続期間 (年)	-0.245	**	0.782	-0.228	**	0.796	-0.211	**	0.810	-0.486	**	0.615
現在の子ども数												
1人												
2人	-2.546	**	0.078									
3人	-3.857	**	0.021									
4人以上	-4.435	**	0.012									
(定数項)	2.591	**		2.579	**		0.150	n.s.		-6.701	n.s.	
-2 Log Likelihood	1619.638			505.059			881.594			159.796		
Model Chi-square	1269.369**			99.955**			98.468**			54.792**		
n	2084			856			782			446		

\*\* : p&lt;0.01 \* : p&lt;0.05 + : p&lt;0.10

従属変数 : 「現在の子ども数と希望子ども数がおなじ」 = 0 「現在の子ども数よりも希望子ども数のほうが多い」 = 1  
(「現在の子ども数よりも希望子ども数のほうが少ない」に該当するケースがなかったため)

## (非就業のケースを対象に分析)

	全体		子ども数=1人		子ども数=2人		子ども数=3人以上	
	b	exp(b)	b	exp(b)	b	exp(b)	b	exp(b)
妻の最終学歴								
中学校								
高校	-0.113	n.s.	0.286	n.s.	-0.369	n.s.	-0.784	n.s.
専修学校	0.011	n.s.	0.209	n.s.	-0.115	n.s.	-0.729	n.s.
短大・高专	0.052	n.s.	0.553	n.s.	-0.305	n.s.	-0.474	n.s.
大学・大学院	0.077	n.s.	0.141	n.s.	-0.134	n.s.	0.325	n.s.
夫の職種								
その他								
フルタイム雇用者	-0.242	*	-0.372	*	-0.123	n.s.	-0.616	n.s.
夫婦の年間所得								
300万円未満								
300-400万円未満	0.328	*	0.540	**	-0.065	n.s.	1.564	n.s.
400-500万円未満	0.453	**	0.749	**	0.005	n.s.	2.182	+
500-600万円未満	0.414	**	0.758	**	-0.098	n.s.	2.622	*
600-800万円未満	0.394	*	0.612	*	-0.051	n.s.	2.636	*
800-1000万円未満	0.342	n.s.	0.824	*	-0.327	n.s.	3.195	*
1000万円以上	0.338	n.s.	0.160	n.s.	0.227	n.s.	1.926	n.s.
親との同居 (妻方の親)								
別居								
同居	-0.251	n.s.	-0.699	*	0.141	n.s.	0.157	n.s.
親との同居 (夫方の親)								
別居								
同居	0.303	**	0.272	n.s.	0.379	**	0.007	n.s.
夫の家事参加								
第1四分位								
第2四分位	0.013	n.s.	-0.080	n.s.	0.031	n.s.	0.530	n.s.
第3四分位	-0.195	+	-0.179	n.s.	-0.159	n.s.	-0.300	n.s.
第4四分位	-0.056	n.s.	-0.130	n.s.	-0.017	n.s.	0.207	n.s.
夫の育児参加								
第1四分位								
第2四分位	0.137	n.s.	0.292	+	0.028	n.s.	0.216	n.s.
第3四分位	0.207	+	0.295	n.s.	0.207	n.s.	-1.006	n.s.
第4四分位	0.268	**	0.222	n.s.	0.266	+	0.616	n.s.
居住地区								
町村部								
市区部	-0.295	**	-0.353	+	-0.325	*	0.461	n.s.
妻の年齢								
24歳以下								
25-29歳	0.169	n.s.	0.408	*	-0.125	n.s.	-1.266	n.s.
30-34歳	-0.248	**	-0.222	n.s.	-0.350	n.s.	-2.190	*
35-39歳	-0.976	**	-1.001	**	-1.210	**	-2.080	+
40歳以上	-1.737	**	-2.231	**	-1.696	*	-0.969	n.s.
結婚持続期間								
結婚持続期間 (年)	-0.144	**	-0.099	**	-0.153	**	-0.265	**
現在の子ども数								
1人								
2人	-2.424	**						
3人	-3.991	**						
4人以上	-3.608	**						
(定数項)	2.386	**	1.785	**	0.740	*	-0.981	n.s.
-2 Log Likelihood	4581.508		1871.264		2353.202		273.230	
Model Chi-square	2894.938**		131.328**		142.685**		50.362**	
n	5409		2563		2045		801	

\*\*: p&lt;0.01 \*: p&lt;0.05 +: p&lt;0.10

従属変数: 「現在の子ども数と希望子ども数がおなじ」=0 「現在の子ども数よりも希望子ども数のほうが多い」=1  
(「現在の子ども数よりも希望子ども数のほうが少ない」に該当するケースがなかったため)